

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	市長の回答	対応状況
1	上水道施設課	鹿忍	上下水道の改修対策	上水道の水道管の劣化は進んでいくものなので致し方ないが、海辺のため塩の影響でさびが加速しているのかもしれない。破裂しないように確認したい。下水道は計画が立っていない状況である。内水の排水事業と合わせて進めたいと思っていたが、市民との話し合いもうまく進め切れていないため、同じタイミングで検討しようと思っていた下水の計画も進められていない。	水道管の更新は、漏水の発生頻度や布設後の経過年数により判断して行っています。 鹿忍地区は塩害による水道管の腐食が考えられるため、漏水調査を適宜行い管路状況の確認をしています。
2	危機管理課 企画振興課	邑久	都市計画を策定する上で、第一に防災に強い町づくり、第二に交通インフラの整備について最優先課題としてもらいたい。	火災なども含めて災害を減らしていく必要がある。また、道幅が狭く、緊急車両の通行に支障がある地域もあるという問題も併せて解決していく必要があると思っている。	防災に強いまちづくりについては、関係課と協議しながら進めていきます。 交通インフラについては、路線バスや鉄道等の公共交通が利用しにくい地域（公共交通不便地域）の解消を目的として、市営バスを運行しています。市内において、民間バス路線の廃止が相次いでおり、路線を引き継ぐ形で市営バスを運行し、交通インフラを守って行きたいと考えています。
3	総務課	笠加	幼児教育に従事する職員に対して、その職域独自の給与体系（例：特別職（専門職））の新設について	幼稚園だけでなく全体の給与体系を変えていく必要があるため、難しい問いだが、課題は認識している	幼児教育・保育に従事する職員の給料について、他市では保育職や教育職の給料表を適用している自治体もありますが、市全体として他の専門職も同様に一般行政職の給料表を適用しているため、幼児教育・保育に従事する職員のみを区別して対応することは難しい問題と考えられます。 他市の状況も踏まえ、慎重に検討していきたいと思えます。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	市長の回答	対応状況
4	企画振興課	笠加	空き家を登録し、活用する仕組みの構築について	<p>空き家の活用について、空き家利用希望者に貸し出していくことができるかどうかを検討したいという声もある。地域の方々からお声掛けしていただけないかなども必要になってくる。このまま放置しているとただの迷惑施設になってしまうので、対策は練っていききたい</p>	<p>市では、定住人口の増加と地域の活性化を図ることを目的に、売却・賃貸したい空き家物件を空き家に住みたい方に情報提供する空き家バンク制度を運用しています。本制度の案内は、固定資産税納税通知書に同封するなどして行っておりますが、地域の方々からお声掛け等いただけるとより周知が進み、活用できる空き家の登録が進むものと考えております。</p> <p>また、市内において、地域活性化の一環として、空き家の掘り起こしと移住希望者への情報提供を地域が主体となって行う事例があり、地域のサポートによって移住者の定着に繋がっています。市としては、こうした地域主体の取組事例が他の地域にも広がっていくよう、周知を図っていききたいと考えています。</p>
5	危機管理課	笠加	地域防災助成事業について、募集要項を教えてください。	<p>担当の危機管理課から連絡させる。</p>	<p>コミュニティ助成事業の地域防災育成助成事業については、ホームページで要綱などを掲載しています。</p>

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	市長の回答	対応状況
6	秘書広報課	玉津	ウクライナ難民への1,000万円の寄付について、市民に同意は得ているのか。	<p>基本的に間接民主主義の中で議会審議を通して予算を決めている。</p> <p>ウクライナへの寄付については、様々な意見があると思っている。また議員の中にも反対がいた。</p> <p>個人や富裕者の方がポケットマネーから寄付することも大事だが、瀬戸内市としての寄付は「武力行為に反対」という意思を「民意の合意」の形で示すことに意味があったと考えている。全員が全員賛成というのもまた違和感のある社会なので、その賛否両論ある中で「民意の合意」を取り付け「武力行使反対」の意思を表明できたことには意味があると思った。</p> <p>遠く離れた避難民の方々の現状を子どもたちに知っていただくきっかけにしていきたい。</p>	<p>現在、ウクライナ国内・近隣諸国では、多くの人々が武力攻撃による人権侵害に苦しんでおり、命がけの避難を強いられています。</p> <p>市はこれを受けて、できるだけ多くの人々の命と安全を守るために、緊急の支援が必要と判断しました。</p> <p>令和4年第1回瀬戸内市議会定例会に、ウクライナへの人道支援のために寄附する旨の関連予算議案を提出したところ、賛成多数で可決され、財政調整基金を活用して支援することが決定されました。</p> <p>瀬戸内市は、一地方都市でも世界の一員としてできることがあると考え、平和と人権の大切さを今後も訴えていきます。</p>
7	生活環境課	国府	火葬場の建設進行状況について	令和6年度の完成を目指して進行中である。	<p>新火葬場への進入路・敷地造成工事を進めつつ、新火葬場建築工事の基本設計を進めております。</p> <p>また、並行して新火葬場整備地までの上水道管布設に向けた工事に向けて調整を進めております。</p>

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
1	企画振興課	牛窓	人を集める能力がある「人」を受け入れる施策について	牛窓では、今年度から行政とまちづくり活動の担い手が連携して、まちなかの活性化を図る取組をスタートさせます。既に牛窓には移住等によりさまざまな能力を持つ魅力的な人材が多数集まっていると考えており、これらの人材の可視化と地域外から共感を集めるための取組を進めることで、地域活性化の担い手人材の受入に繋がりたいと考えています。
2	産業振興課	牛窓	前島の架橋に向けた動きが島内ではありますが、その方向性について	令和4年8月25日に前島住民を中心とした、「前島に橋を架ける会」から市に対して架橋に対する要望書が提出されました。架橋に向けた今後の動きについては、まちづくりとしての必要性、効果、課題等について、様々な検討を行う必要があると考えており時間がかかります。関係者と情報共有しながら検討していきます。
3	秘書広報課 財政課	牛窓	ウクライナに関してのUNHCRへの1,000万円の寄付について ①何故、UNHCRに寄付したのか ②何故、1,000万円という金額にしたのか ③何故、財政調整基金を取り崩して支出したのか ④何故、市議会での議決を急いだのか。 ⑤寄付をするなら、市民に広く呼びかけ、賛同者の献金を募り、それをまとめて寄付する方が、市民の支援意識の醸成をすることができたのではないか	①寄附先機関は、ウクライナへの人道支援ができる公的機関から、また、国連の専門機関を含めた12の組織で必要としている資金のうち、UNHCRは4割以上の資金を必要としていることから、選択しました。 ②市民一人300円程度の寄附を想定して、1,000万円としました。 ③年度末の緊急かつ迅速な対応であったため、基金を取り崩して対応しました。 ④ウクライナ国内・近隣諸国では、多くの人々が武力攻撃による人権侵害に苦しみ、命がけの避難を強いられています。できるだけ多くの人々の命と安全を守るために、緊急の支援が必要と判断し、関連予算議案を提出しました。 ⑤賛同者から寄付を募る方法も検討いたしましたが、今回は緊急の支援が必要と判断したため、財政調整基金を財源としました。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
4	企画振興課	鹿忍	鹿忍地区の活性化対策	鹿忍地区では市が設立支援を行った「鹿忍地区まちづくり協議会」が令和3年4月に発足しました。協議会では「まちづくり部会」「防災部会」「福祉部会（鹿忍地区社会福祉協議会）」の3つの部会が様々な取組を計画・実施しており、令和4年度はフリーマーケットやふれあいまつりなどのイベントを実施予定です。このようなコミュニティ組織への活動支援や自治会等によるコミュニティ活動に対する補助金交付などを通じて地区の活性化に取り組んでまいります。
5	危機管理課	鹿忍	水害対策 山ぎわの防災対策	危機管理課では、家の周辺や地域の災害リスクを知ってもらい、危険な場所からは早めの避難を呼びかけている。今後も引き続き、災害から命を守るための行動について啓発します。
6	危機管理課	鹿忍	空き家対策としての支援対策資金の貸付金等の規定は？	危険な空き家等の解体については、解体費用の一部を補助する制度があります。利用を検討される場合は、危機管理課にご相談ください。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
7	企画振興課	鹿忍	瀬戸内市内にあるJR赤穂線の駅の利便性向上について	令和4年3月から、邑久駅、長船駅が無人化されました。市では、駅の利便性向上に資する無人となった駅舎の利活用等について駅前整備事業の推進と併せてJRとの協議や他の自治体の事例を研究していきたいと考えています。
8	危機管理課	鹿忍	空き家対策に特化した部署の新設について	空き家にかかる取組は、活用できる空き家は企画振興課で、利活用が困難な空き家対策については危機管理課が対応していますが、民法上、空き家等の管理責任はその所有者にあり、市が直接撤去を行うことはできません。このため、市では、周辺に悪影響を与えている管理不全の空き家等がある場合、その所有者に対し適正な管理を促すなどの対応を行っています。
9	総務学務課	邑久	1 用水などのある道路の転落防止柵の設置について 2 小学生の通学路で門田貝塚北道路のセーフティー30の導入や、時間帯制の進入禁止などの対応について	1 通学路など利用者が多い箇所から、対策を進めています。地元から危険箇所の対策箇所を要望していただければ対応します。 2 速度制限や進入禁止などの対応は警察（公安委員会）の管轄となります。なお、門田貝塚北道路については通学路合同点検を今年実施しており、グリーンベルトなどの対策を要望しています。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
10	総務学務課	邑久	教育環境の充実について	GIGAスクール構想に基づいて、一人一台端末と授業で活用するアプリケーションや電子黒板等を整備しました。また、小学校、中学校の外国語活動や外国語の授業を充実させるために、ALT(外国語指導助手)を配置しています。このように、小中学校の学習環境を整え、これからの時代を生きる子どもたちが必要とする資質・能力を確実に育成するよう務めます。
11	文化観光課	邑久	瀬戸内国際芸術祭への参加について	瀬戸内国際芸術祭への参加については、3ヵ年に渡る費用負担と開催当年度の職員派遣等が必要になると聞いています。これに対する効果等を検討し、市全体の限られた財源と人材配置を他の施策等と比較して実施の可否を判断する必要があります。 しかし、過去に参加を模索した際には、実施主体が交通の玄関口である玉野市を除いた岡山県側の自治体の参加に難色を示し、参加できませんでした。 今後も瀬戸内国際芸術祭の動向を注視し、機会を有効活用できるように検討してまいります。
12	秘書広報課	邑久	住民（市民）のインフルエンサー及びアンバサダー化について	市では、瀬戸内市出身のトロンボーン奏者馬場桜佑さんを「せとうちPR大使」として委嘱し、瀬戸内市の歴史、文化、自然環境などの特性を活かした魅力及び観光情報などを市内外に広く発信し、市のブランドイメージと知名度の向上を図っています。 今後も市SNSを通じて広く発信をすることで多くの皆さまから情報を拡散していただけるよう、他市の先進事例も踏まえ、検討していきたいと思っております。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
13	総務課	笠加	保育士と幼稚園教諭の人事交流について	人事交流に当たっては、幼稚園、保育園・こども園では勤務形態も異なり、職員の資格免許の有無等様々な問題・課題が考えられます。今のところ、人事交流を実施する検討は行えていません。
14	建設課	福田	何故、千田川の東側の道の拡張工事が進んでいないのか。	県道のため県に要望していますが、実現に至っておりません。引き続き要望してまいります。
15	危機管理課	福田	空き家について各地区毎に集約し、市で撤去工事等を行うことができないうか。	民法上、空き家等の管理責任はその所有者にあり、市が直接撤去を行うことはできませんが、危険な空き家の除却には補助金があるので、相談してください。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
16	危機管理課	福田	福田地区において、避難場所として指定されている福田保育園より高い土地にある福元グリーンタウン内公園への避難施設の設置検討について	あらゆる災害から命を守るための施設を整備していくのは難しいのが現状です。 この点については、地域の集会所等を避難所として運営する届出避難所制度があります。認定を受けた場合は救援物資が供与されますので、ご活用ください。
17	総務学務課	福田	徒歩30分以上かかる地域における小学生のバス通学の検討について	バス通学の検討はしていません。
18	こども政策課	福田	こどものための公園整備について	各地域にある公園や児童遊園地の管理については、基本的に自治会等をお願いしております。遊具の新設等におきましては、地域児童遊園地遊具等整備事業補助金を交付しております。昨年度、補助率等を変更し、自治会等の負担が少なくなるよう改正しておりますので、ご活用くださいますようお願いいたします。 ➡こども広場、こどもパークの検討についてはNo.21で回答

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
19	企画振興課	今城	「土地基本法」「農地法」から見ても所有者責任がいかなるものか等、各家庭の所有者・後継者に説明～理解してもらえるようなセミナー・研修等で検討してもらえないか	土地の管理における所有者責任に関する啓発について、こういった方法が効果的なのかも含め、検討します。
20	総務学務課	今城	今城小学校の児童数の今後の見直しは	今現在、35人以下学級を実施しています。今後も現在の体制を継続し、各学年1学級で構成される見込みです。
21	こども政策課	豊原	子どもが遊べる空き地、広場について	市では、「子どもがのびのびと遊べる場所が少ない」等の声を受け、令和2年度からこどもひろば推進事業を実施しています。市全体が子どもの遊び場と位置付け、移動遊び場「プレーカー」が地域の広場等へ出向き、こどもひろばを開催しています。 また、現在、邑久スポーツ公園冒険の森は、自然の中で外遊びの楽しさを体験できる公園を目指して改修工事を進めており、今後、ゆめトピア長船周辺には全天候型の遊び場「こどもパーク」整備する予定としています。 ➡公園や児童遊園地についてはNo.18で回答

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
22	危機管理課	笠加	市道南北線の防犯灯（街灯）の設置について	市道南北線の防犯灯については、毎年専用の柱を建て設置工事を行っています。全面を一挙に設置することはできず、ご不便をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。
23	こども政策課	笠加	セントラルパークの整備状況について	ゆめトピア長船周辺に整備を予定している「こどもパーク」につきましては、ワークショップ等で市民の皆様の声をお聞きし、それを踏まえた整備基本構想を今年度中に策定する予定としています。その後、その構想を基に設計・工事を進めていくこととなりますが、開園時期につきましては、現在行っているの長船支所の工事等の状況にもよりますので、今のところ未定であります。
24	こども政策課	玉津	婚活を進めて下さい。若い人に出会いの場を設けて欲しい。	市では、結婚推進事業として、備前市と連携して結婚希望者向けのスキルアップセミナーと交流会を開催するなど、若者の結婚に関するスキルアップと出会いの場の提供を行っています。また、縁結びサポーターによる相談会を、年4回実施しており、結婚を希望する若者やその親等の悩みを聞いたり、相談を受けています。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
25	企画振興課	玉津	空き家の活用についての活動を行っているが、市の空き家への対応策、協力等どのように考えているか？	市では、瀬戸内市移住交流促進協議会等と連携しながら、空き家の活用に取り組んでいます。空き家対策は地域との連携が重要であると考えており、さまざまなご意見を伺いながら、協力可能性を検討したいと考えています。
26	生活環境課	玉津	山へのソーラーパネルの設置規制について	地球温暖化防止のために太陽光などの再生可能エネルギーの推進が必要とされる一方で、山地等への太陽光パネル設置による土砂の流出等安全への影響については、市としても懸念しているところです。 太陽光発電設備の規制については、岡山県が制定しました岡山県太陽光発電施設の安全な導入を促進する条例に基づいた対応を行っていきます。
27	企画振興課	裳掛	<ol style="list-style-type: none"> 市民活動サポートセンター、環境学習センター、ローカルSDGs情報センターの整備について 裳掛は自然環境学習・体験・レジャーの場、子育ての場という土地利用の位置づけにはどうか 	<ol style="list-style-type: none"> 瀬戸内市では市民活動が活発に行われており、その情報発信や情報共有の在り方は課題だと考えており、SDGsや環境学習の場づくりも含めて有意義なご提案であると考えますが、公共施設全体の整備計画を検討する必要がありますので、まずは既存の公民館や図書館などを活用してご提案の事業の実施を検討したいと考えています。 裳掛地区の土地利用について、豊かな自然環境や既に地域で取り組んでいる子育ての取組を最大限に活かすという観点から、有意義なご提案であると考えます。この度のご提案を参考にしつつ、地域の皆さんのご意見やお考えをお聞きしながら、土地利用や市における裳掛地区の役割など検討していきたいと考えています。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
28	総務学務課	裳掛	瀬戸内市の小学生の自由研究を他市に行かなくてもできる“学べる場”の設置について	<p>自由研究は、見つけた課題について、自分の考えを観察、実験、調査を通して、明らかにしていきます。市内でも取り組んでいただけます。</p> <p>生活科、社会科、理科、総合的な学習の時間などとおして児童が学習したことをより広くより深く探究できる場所や施設のすべてが、自由研究の対象になります。例えば、吉井川、前島、牛窓神社、法連寺、須恵器の古窯跡古墳群、朝鮮通信使施設関連遺跡や城跡、備前長船刀剣博物館、長島愛生園、邑久光明園、竹久夢二の生家、瀬戸内市立美術館などです。</p>
29	DX戦略室	国府	DXの推進について	<p>市のDX戦略について、市役所内部の取り組みについては、住民基本台帳や税等のシステム等の標準化、今まで手作業でしていた集計等の自動化、テレワーク環境の整備、職員へのセキュリティ教育等を実施しています。</p> <p>一方、市民が、夜間・休日など24時間、いつでも手続きが行えるなど、市民の利便性の向上を図るため、本年度、行政手続のオンライン化を進めています。これは、市民がマイナンバーカードを用いて、オンラインで申請するもので、児童手当等の子育て関係の15業務と、介護関係の11業務でシステムの構築を進めています。</p> <p>また、マイナンバーカードの所持者が、オンラインで転入届・転入予約を行うことで、手続時間の短縮化を図る転出・転入手続きのワンストップ化についても、本年度中に運用ができるよう構築を進めています。</p>

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
30	秘書広報課	国府	岡山といえば「桃太郎」、倉敷といえば「美観地区」といった瀬戸内市といえば「●●」というような市をイメージづけるものの育成について	市では「せとうちファンクラブ」の発足、ホームページやSNSなどによるシティプロモーションの充実、魅力的なふるさと納税の返礼品の開発など、さまざまな形で瀬戸内市に関わってくださる方に市の魅力を知っていただけるよう取り組みを行っております。多くの魅力的な資源を有する瀬戸内市についての特定イメージの醸成については、他市の事例を踏まえながら、検討していきたいと考えております。
31	企画振興課	行幸	都市計画策定において、家の建て替えの契約や農道に接するといった不便になることの周知について	都市計画は、計画的な土地利用によって、市民の皆さんの住みよさを向上させようとするもので、導入した場合、住環境の防災性向上などの観点から、住宅の新築や建て替えなどに一定のルールを設けることとなります。こうしたルールや制限については、導入の方向が決定した後の適切な時期に周知を図っていきたいと考えています。
32	産業振興課	行幸	企業誘致に合わせた社員の住み替え及びその住宅の提案について	市内の既存の戸建て・共同住宅の活用を推進し、誘致企業に対して情報提供に努めております。

令和4年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

No.	担当課・室	会場	ご意見の要旨	対応状況
33	総務学務課	行幸	通学路の安全性について	PTA及び学校の要望により、警察などの関係機関と合同で通学路点検を毎年実施しております。対策が必要な箇所については、関係機関へ対策の要望をしています。